

平成17年台風14号 球磨川人吉地区の出水状況(速報)

台風14号による洪水は、人吉水位観測所をはじめとして、球磨川の人吉地区の多くの区間で計画高水位を超える出水となりました。その状況について、速報としてお知らせします。



国土交通省九州地方整備局
八代河川国道事務所
川辺川ダム砂防事務所

本速報に掲載されている数値等は、今後の調査により変わることがあります。

< 人吉地区の出水状況について >

人吉地区では5日昼頃から水位が著しく上昇し始め、人吉観測所では6日未明には指定水位¹を超え、8時に警戒水位²を、11時には危険水位³を超えました。その後、水位は更に上昇し、17時には計画高水位⁴を超え、18時に最高水位4.16⁵を観測しました。（図-1：雨量・水位変化図）

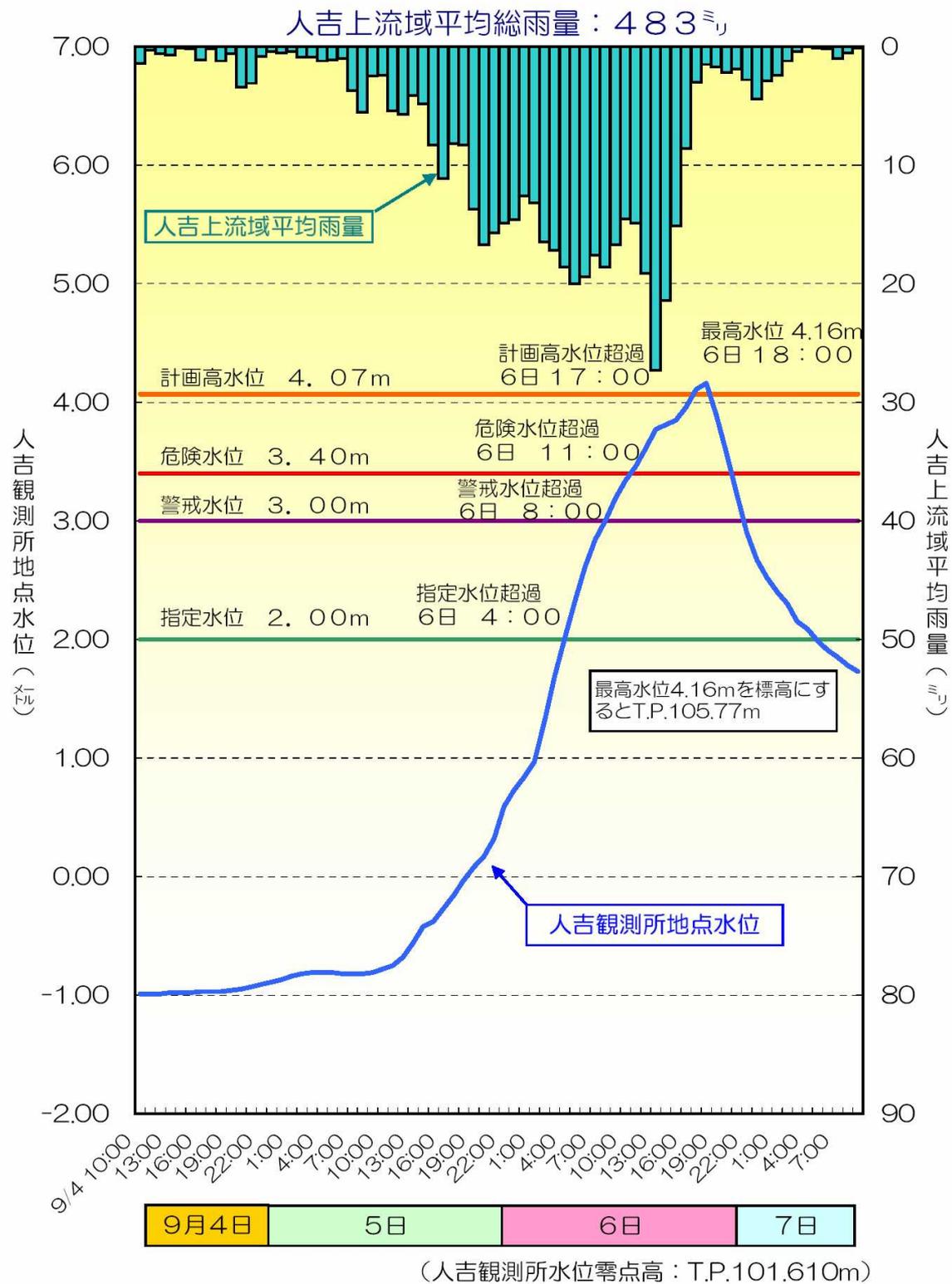
人吉地区では、人吉観測所地点を含む多くの区間において計画高水位を上回っており、最も大きいところで約70%上回っていたことが確認されています。（図-2：人吉地区痕跡水位⁵図）

なお、今回出水時において発生した人吉観測所地点の最大流量は、約4,300^ト/sでした（流量観測の速報値）。

今後、アユの産卵期の明ける11月以降に人吉地区において土砂の除去等を行う予定です。なお、実施にあたっては景観や魚族の生息環境などに配慮するとともに、今回の出水の状況も踏まえ実施することとしています。

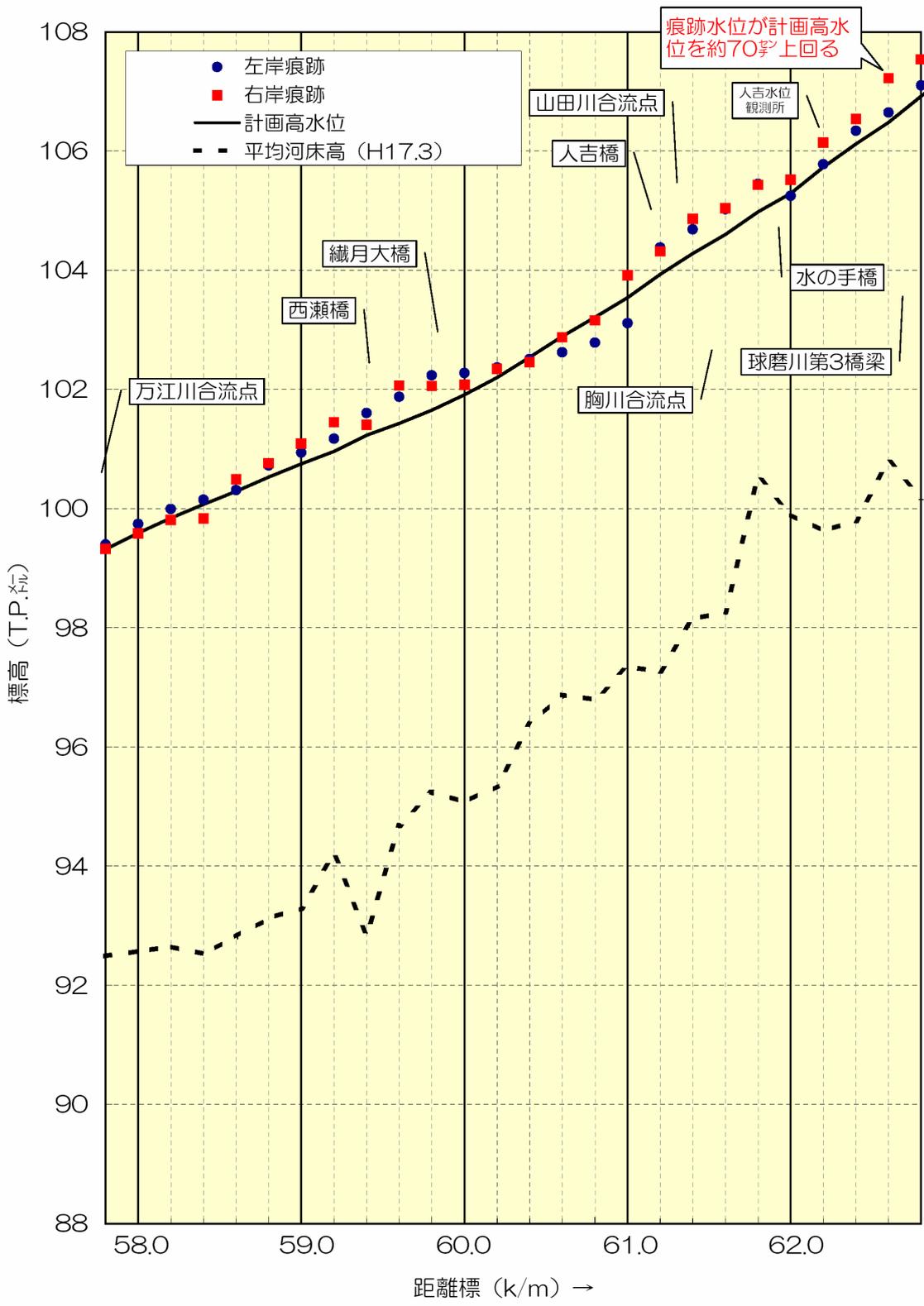
- 1) 指定水位：各水防管理団体が、水防活動に入る準備を行うための水位
- 2) 警戒水位：各水防管理団体が、水害の発生に備えて出勤し、または出勤の準備に入る水位
- 3) 危険水位：一連区間で氾濫の恐れがある水位（堤防の整備状況などによって異なる。）
- 4) 計画高水位：これ以上水位が上がると堤防が決壊する恐れのある危険な水位
- 5) 痕跡水位：洪水時に堤防等に残された痕跡（ゴミ・草など）により現地で確認した最高水位

掲載されている数値等は、今後の調査により変わることがあります。



※本速報に掲載されている数値等は、今後の調査により変わることがあります。

図 -1 雨量・水位変化図



※本速報に掲載されている数値等は、今後の調査により変わることがあります。

図 -2 人吉地区痕跡水位図

水の手橋より下流

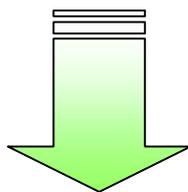


図-3-1 人吉地区における出水状況

人吉橋より下流

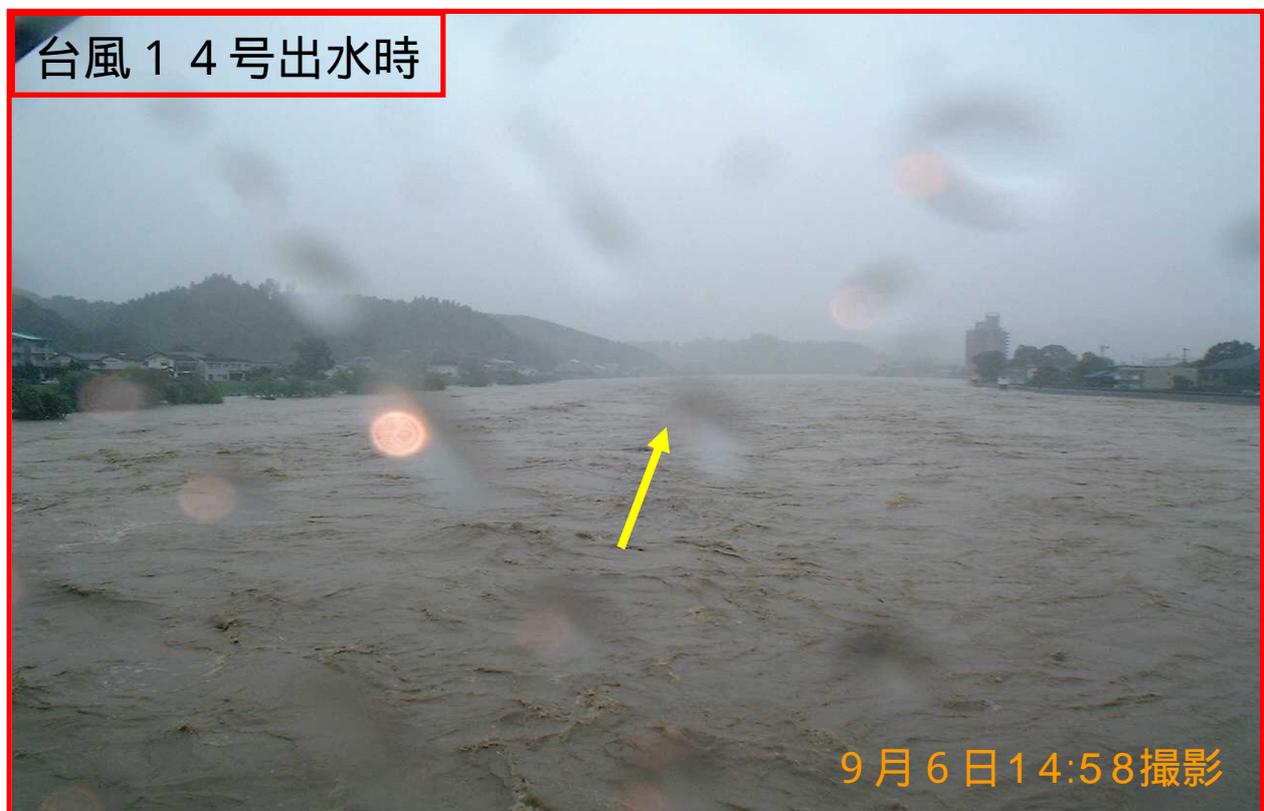
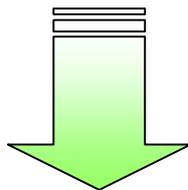


図-3-2 人吉地区における出水状況

西瀬橋より下流

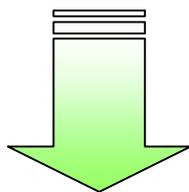


図-3-3 人吉地区における出水状況